

関西朝陽会

平成七年十月六日、大阪は天満橋O M Mビルの東天紅において、二年に一回の総会を開催いたしました。今回は過去最多の四十八名の出席申込みがありました。当日欠席者が出たため四十六名の実参加者数となりました。辛うじて前回を一名上回りましたが、(写真には四十三名しか写っていませんが、御年配の方や御遠方の方が先に帰



「朝陽」45号(1996年)

られたためです)

宴会は当日御出席の最年長先輩の一人である河本於兔彦(中7回生)氏の、乾杯の音頭で始まりました。中華料理に飲み放題のビール、ウイスキー、日本酒、ジュース、ウーロン茶を堪能しながら、一応の酔い心地と腹ごしらえをすませたあと、ビデオの上映に移りました。まず古きよき時代の六中生の朝札風景から始まり、続く日本海海戦の場面では、今回初めて入手しました東郷元帥の御肉声の録音、「敵艦見ゆとの警報に接し……」と「皇国の興廢この一戦にあり……」との有名な言葉をダビングしたところで、場内は本当に水を打ったようにしーんととなり、一同厳肅にそのお声に聴き入りました。続いて「旧制都立中学の校歌祭」および「新宿高校音楽の夕べ」の場面と移り、最後にチアガールが演技とともに「健児の歌」を歌ったときには、世の中の移り変りのはげしさに感銘もひとしおでした。

先にも申しした通り今回は四十六名の参加者で、九人掛けの丸テーブルが四台に、十人掛けが一台という会場構成でしたが、旧制の方のテーブルはたった一台で、あとの四台はすべて新制の方に占拠されました。

また今回は女性の参加者が多く、会場に花を添えていただいていた点もありがとうございました。いろいろ不手際の点もあったと思いますが、関西在住の朝陽同窓会のみなさん、関西には関西朝陽会という立派な支部がございますので、次回以降もぜひ御参加下さいますようお願い申し上げます。

(景山喬二記)